

平成24年3月1日



鵲まちづくりだより

発行 鵲まちづくり協議会(鵲公民館内) 第3号

誕生から1年を迎えて 鵲まちづくり協議会会長 高瀬 良弘

昨年3月29日「鵲まちづくり協議会」が誕生し、1年になります。

初年度、「地域でできることは地域で」をもとに、「安心・安全・助け合う町・住んでよかった町」を目指した事業実施も順調に推移してこられたのは、6部会員のみなさんをはじめ地域のみなさんのご支援・ご協力のおかげと厚く御礼申し上げます。

特に、地域伝統行事をはじめ、「鵲防災の日」(9月25日)の設定や実践的な避難訓練、小学校の避難場所の充実など大きな成果がありました。

24年度は、地域のみなさん一人ひとりが「自助・共助」のボランティア精神を持って地域が活力ある町にさせていただくため、ご希望ご要望の提案をいただき、役員・部会員一同みなさんのご期待にそえるよう頑張っていますのでご協力をお願いします。

徒歩による避難訓練 防災防犯部会

10月30日 避難訓練及び防災訓練を実施。

当日、130人が参加して頂きました。初めての避難訓練で何かと戸惑いがあったと思いますが、スムーズな進行で想定時間に避難訓練が完了しました。

防災訓練、松阪中消防署三雲分署のご指導によって、皆さん積極的に参加して頂き、初期消火、搬送訓練、AED訓練等も成果をあげることができました。



防犯パトロール

12月18日三雲振興局のご協力をいただき総勢24名で鵲地区の防犯パトロールを行いました。

当日は消防団の方にも多数ご協力いただき、地区全体のパトロールを行いました。その結果、他地区では消防ホース筒先の盗難事件が発生していますが、地区内では消防ホース等については異常なしでした。

注意!

地区内で空き巣事件が発生しています。

歴史探訪と健康増進の集い 歴史文化部会

新春初詣と「歴史探訪と健康の集い」を兼ね、1月19日(木)笠松老人会、まちづくり協議会、公民館との共催により、幅広い年代層の32名が、福井県越前を訪れました。敦賀気比神宮では、今年一年間の健康、家内安全を祈願して参りました。昼食は日本海の幸を満喫し、ゆったりした時間を過ごすことができました。また、車の中では和やかな雰囲気を楽しみバスの旅を味わうことができ、親睦を深めました。

今後の課題としては、行事を計画する上で、今以上に地域へ幅広く周知する必要があるのではないかと、また、自治会や各団体等と行事予定が重ならない綿密な計画を立てることが大切であると思われました。

開花が待たれる桜並木



昨年3月、市道星合五主一号線水路沿い約300mに植樹された44本の河津桜の肥培管理を行っています。

道路沿いの為、ビン・カンの放棄が目立つようになりました。集落の環境美化へ皆さんのご理解とご協力をお願いします。

環境保全部会



剪定支柱の補強施肥後の桜並木

一人暮らしの高齢者の集い



1月22日(日) 鵜公民館研修室にて、一人暮らしの高齢者の集いを開催しました。

内容は、とまと一ずさんによる交通安全講話と森井育郎さんによる三味線演奏でした。出席者の皆さんは三味線演奏に合わせて、大きな声で「ふるさと」「黒田節」を唄われました。

昼食は食改さん、運営委員、健康福祉部員、公民館の皆さんの協力をいただきました。一人暮らしの高齢者の皆さんにとって、心地良いひとときを過ごしていただけたかと思いました。

健康福祉部会



青少年育成部会



餅つき大会開催される



2月12日(日)、鵜小学校にて餅つき大会が開催されました。

近年、家庭での餅つきが減ってきており、子どもたちが体験することがなくなってきました。そこで日本の伝統文化である「杵での餅つき」を子どもと大人で体験してもらおうと実施しました。

最後に高瀬会長から防犯のお話をいただき盛況の中終了しました。

尚、今回の餅つき大会に次の皆様からご寄付品を頂きました。大変失礼でございますが、この紙面をお借りして厚くお礼申し上げます。

笠松町 村田 勤十郎 様 笠松町 日高 哲哉 様
星合町 御子 佳代 様 松崎浦町 朝日海苔本舗 KK 様

編集後記

皆様のご協力によりまして広報第3号を発行することができました。

これからも読みやすいように工夫を重ねていきますので宜しくお願い致します。

総務部会